

光経済研究所株式会社

東京都中央区日本橋人形町 1-18-9 TEL 03 (3669) 2331(代)

証券投資顧問業登録関東財務局長第 557 号 日本証券投資顧問業協会会員 011-00557 号

2003 年 12 月 1 日号

ファンドマネージャー 出来岡 潔

[dekioka@hikarikeizai.co.jp](mailto:dekioka@hikarikeizai.co.jp)

先週から**対等数値**についてご説明しています。つまり、**過去の相場における重要な日柄が今後の相場に繰り返される**という理論であるわけです。

ただ、繰り返されるかたちは何通りかあるのです。先週は、先の安値から次の安値までが**71日**、その安値から直近の安値までが**71日**。

つまり、安値から安値までが〇〇日、その安値から…、というように日柄が連続しているわけです。(11月25日号のレポート参照)

しかし、**8583 日本信販**のチャートをご覧ください。2月19日高値161円から、6月11日高値197円までの日柄は立ち合い日数で**78日**。その後7月18日安値163円まで調整します。その7月18日安値から11月11日安値149円までの日柄も立ち合い日数で**78日**です。(日柄と日柄の間に空白が生じています)

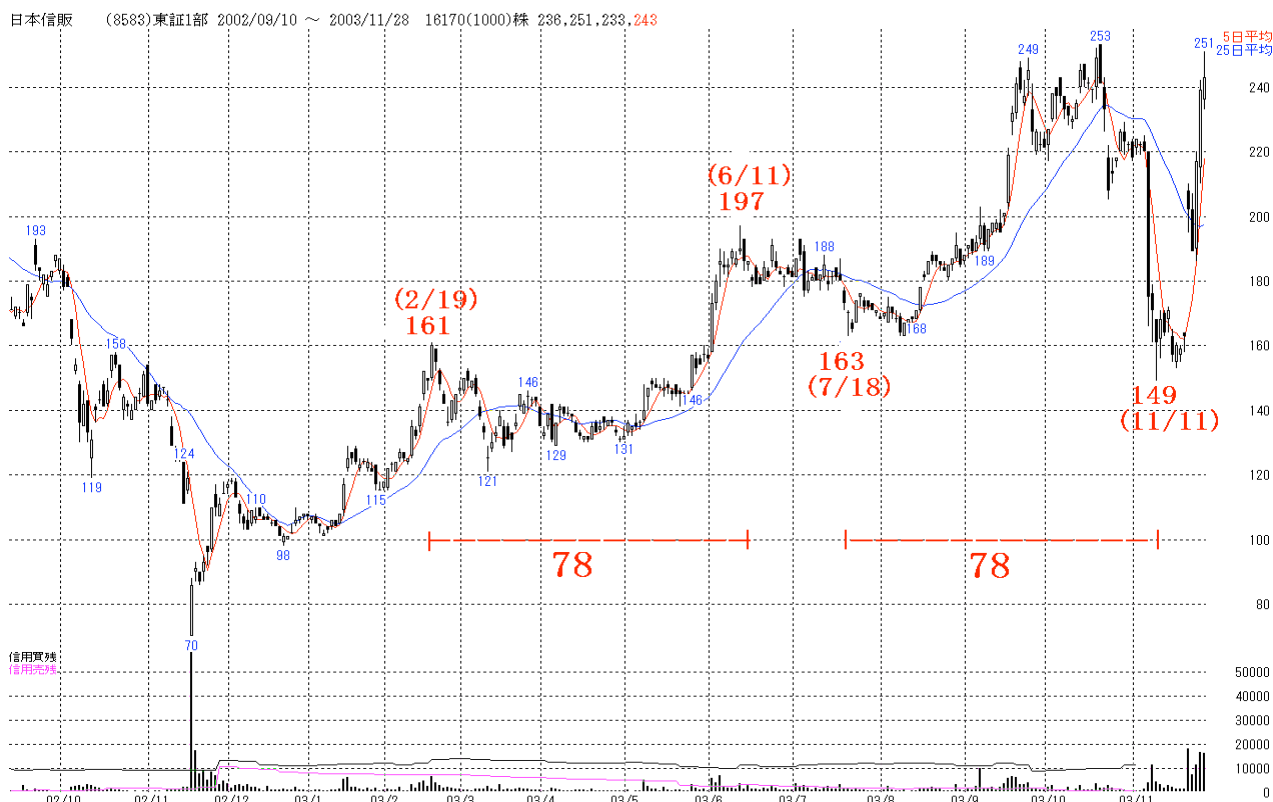
これは、2月19日高値から6月11日高値までの**78日**という日柄が今後の相場に強く影響した為、その直後の7月18日安値から次の安値までの日柄も**78日**になったと考えられます。

この様に、過去の相場における重要な日柄が今後の相場に繰り返されるのですが、**繰り返されるかたちは色々ある**こととなります。次回に続きます。

この件に関するお問い合わせは 03-3669-5022 入会ご希望の方は [dekioka@hikarikeizai.co.jp](mailto:dekioka@hikarikeizai.co.jp)

毎日更新、旬な銘柄を選んで分かりやすく解説する、無料テレフォンサービスの「人気株情報」 03-3669-5552 で放送中、是非お聞きください。

### 《日本信販》日足



このレポートは投資の判断となる情報の提供を目的としたものです。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願い致します。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。